

9~11月 組織拡大月間

仲間を紹介してください

香川 建設ユニオン

(組合員の購読料は組合費の中に含む)

発行所
香川県建設労働組合
〒761-8082 高松市鹿角町151番地4
TEL(087)866-4722 FAX(087)868-5970
E-mail: kennrou@mocha.ocn.ne.jp
http://k-kennrou.jp/
発行責任者/佐野 秀樹 定価1部50円

包丁研ぎで地域住民と交流

励ましてまた来年も頑張るぞ!

喜ばれた住宅デー

来場者に組合の内容も説明

南部

【南部・中條通信員】石係、仕上げ係に別れ、6月28日(日)に南部支部は住宅デー、包丁研ぎを開催しました。受付係、グラインダー(荒研ぎ)係、中砥、レス包丁、和包丁、出



手際よく包丁を研ぐ南部支部の仲間

刃包丁、刺身包丁と多種多様な包丁が集まりました。近所の包丁を預かったのか新聞紙に包んだ包丁を10本も出す人もいました。

普段使っている包丁があれば、何処かに眠っていたような錆びた出刃包丁を持って来る人もいました。場所を借りている魚屋さんも刃渡り40センチの薄いペラペラのすいか包丁を持参。歯がガタガタでしたがそこは職人時間は掛かったが綺麗に仕上げました。

初めて来たと言う人もいました。「みなさん仕事は何をしている方

方ですか」と聞かれ、仲間とともに、組合の事業内容や取り組みを説明をしました。その内容にすごく感心され、有り難かったです。また来年も頑張るぞと気が入りました。

今回は、山田地区、川島地区、十川地区と廻り、来て頂いたお客様55人、研いだ包丁171本、剪定ハサミ1本の合計172本でした。

ほとんどのお客様は喜んで帰りましたが、仕上がる順番が極端にずれることは反省点で

恒例の住宅デー、最後はお決まりのうどんで締めくくりました。

忙しく充実した包丁研ぎ

池田

仕事につながる活動に

【池田・浜岡通信員】池田支部は住宅デーの一環として、7月5日(日)に包丁研ぎを行いました。

午前8時に池田支部事務所前に組合員43人が集合、支部事務所前と旧池田町蒲生

申請等の受理、その他申請等に係る事実についての審査等

②被保険者証、高齢受給者証、限度額適用認定証等の発行等

③保険給付に関する申請受理、交付、支給等

④保険料の賦課、徴収及び免除措置等

【参考】建設国保におけるマイナンバーの利用範囲

①被保険者資格に係る

申請等の受理、その他申請等に係る事実についての審査等

②被保険者証、高齢受給者証、限度額適用認定証等の発行等

③保険給付に関する申請受理、交付、支給等

④保険料の賦課、徴収及び免除措置等



事務所の周りを清掃する池田支部の仲間

【牟礼・山本通信員】まだまだ梅雨が明けそうにもない、6月28日(日)午前9時から、古高松コミュニティセンターで、本年度第1回バス健診を行なった。

107人が特定健診受診

牟礼

時間配分も万全

【牟礼・山本通信員】まだまだ梅雨が明けそうにもない、6月28日(日)午前9時から、古高松コミュニティセンターで、本年度第1回バス健診を行なった。受付予約状況が牟礼支部だけで83人となり、昨年度他支部の受診実績を考えると、約110人になりそうな気配。急ぎよ、国保理事が会場使用期限を一日中にする、変更追加届を古高松C・Cにお願いに走った。

当日は快晴となり、駐車場の整理担当も制度政策部と国保組合から、2人ずつが参加し協力をした。エヒメ健診の方も、手早く会場他の設営を進め、午前8時40分ごろには最初の方の特定健診の受診

が始まった。レントゲン・身長・体重・腹囲・血圧・心電図・内診・眼底検査・採血の順番を崩すことなく、午前中に83人、午後から24人の合計107人が無事に特定健診の受診を終わらせた。予定通りの午後2時30分終了。後片付けが終了したのは午後3時という、素晴らしいタイムスケジュールだった。

仲間の組合員も今回は、誰一人として文句を言う人がいなかった。エヒメ健診さだろう。エヒメ健診さんありがとう。9月27日(日)の第2回バス健診も、一生懸命受診者も、一生懸命受診者を勧奨するので、お互いに協力して、また素晴らしいタイムスケジュールだったと言えるよう頑張りたい。

今年もビールがおいしい季節がやってきた。風呂上がりの一杯は、暑いこの季節に味わえる至福とも言えるだろう。だがこの時期、美味い酒に酔ってばかりはいられない。毎年、ニュースにのぼってくるものの1つに、熱中症がある。熱中症は近年、あまりにも身近な病気の1つとなり、いろいろな情報をもとに対策を心掛けている人も少なくないだろう。熱中症は、日射病や頭痛、手足のしびれ、吐き気などをもよおす。日差しが強くと、気温がぐんぐん上昇する夏場は、思いがけず症状の進行も早い。熱疲労など体温が40度を超え、意識がなくなる最重症の症状まで様々である。炎天下ばかりでなく、室内で静かに過ごしていても起こりうる。高齢者が室内で熱中症になり倒れているところを発見されるケースも少なくない。素早い対応が、症状を悪化させない重要なポイントになる。喉が潤いていないと、こまめに水分補給をし、ちょっとした体調の変化にも気を配ることが、1番の対策と言えるだろう。周囲にも気を配り、健康被害を防ごう。



風見鶏

今年もビールがおいしい季節がやってきた。

風呂上がりの一杯は、暑いこの季節に味わえる至福とも言えるだろう。だがこの時期、美味い酒に酔ってばかりはいられない。毎年、ニュースにのぼってくるものの1つに、熱中症がある。熱中症は近年、あまりにも身近な病気の1つとなり、いろいろな情報をもとに対策を心掛けている人も少なくないだろう。

熱中症は、日射病や頭痛、手足のしびれ、吐き気などをもよおす。日差しが強くと、気温がぐんぐん上昇する夏場は、思いがけず症状の進行も早い。熱疲労など体温が40度を超え、意識がなくなる最重症の症状まで様々である。炎天下ばかりでなく、室内で静かに過ごしていても起こりうる。高齢者が室内で熱中症になり倒れているところを発見されるケースも少なくない。素早い対応が、症状を悪化させない重要なポイントになる。喉が潤いていないと、こまめに水分補給をし、ちょっとした体調の変化にも気を配ることが、1番の対策と言えるだろう。周囲にも気を配り、健康被害を防ごう。

10月にマイナンバーが届きます!

テレビCMや新聞報道等でご存じのことと思いますが、いよいよマイナンバー制度が始まり、国民一人ひとりが固有のマイナンバー(個人番号)をもつこととなります。まずは、この10月に、お住まいの市町村から個人番号通知カードがご自宅に送られてきますので、これを大切に

することとされています。来年の1月からは、建設国保の各種届出書においても、マイナンバーを記入していただくようになります。また、この10月に、お住まいの市町村から個人番号通知カードがご自宅に送られてきますので、これを大切に

大切に保管してください!

建設国保では、各種事務手続きにおいてマ